

学生のこと知ってる？

「こころ」に届く広報のために

4班

私たち（図書館）の課題

- ▶ PRしても講習会にきてくれない。
- ▶ 広報不足なの？やり方が下手なの？
- ▶ 図書館に興味を持たない層にも訴えたい！

話し合ってみた

- ▶ そもそも学生がどう思ってるのか、何を考えているのか、何に困っているのか分かっていない私たち。
- ▶ 相手のことを知らないのに広報したりガイダンスしたって、うまくいくわけがない。
- ▶ 広報するには、まず相手を「知る」こと。



▶ じゃあ、リサーチが必要だ！

でもリサーチって何をやればいいのか？

いろんなリサーチの方法を考えてみよう



- グループインタビュー
- 館内リサーチ
- ガイダンス実施後のアンケート
- WEBアンケート

1. グループインタビュー

- ▶ 「よく利用している人たち」「あまり来ない人たち」 2グループ集める。
- ▶ 茶菓子でも出して、図書館に対する意見を気軽に話しあってもらおう。

詳細ないろんな意見を拾える、普段来ない人からも。

2.館内リサーチ

- ▶ インフォーマルなインタビュー(学生との雑談から聞き出す)
- ▶ 貸出時にアンケート用紙をしのばせたり、インタビューしてみる
- ▶ 写真を撮って生態調査
- ▶ 目安箱を置く

「実際の利用者」ならではの意見がきける。
気軽に意見を拾い上げられる。
事前準備が比較的簡単。

3. ガイダンス実施後のアンケート

- ▶ ガイダンス後にそのまま受講生に対して実施する。

たくさんのデータが得られる。
ガイダンス自体のフィードバックも出来る。

4.WEBアンケート

- ▶ 館内や、PC教室などの学生利用PCのブラウザのスタートページに仕込む。

- 図書館HPに載せるより、学生への到達率が高い。
- 紙より敷居が低い。

リサーチ方法まとめ

		潜在的 ニーズ 把握	意見の 多様性	デメリット
1	グループインタビュー	○	○	分析が大変
2	館内リサーチ	×	○	「気づき」と「やる気」が必要 学生との距離感があるとダメ
3	ガイダンス時アンケート	△	×	中庸な意見になりがち
4	WEBアンケート	○	○	ITスキルがちょっと必要

リサーチ方法まとめ

		潜在的 ニーズ 把握	意見の 多様性	デメリット
1	グループイン タビュー	○	○	分析が大変

組み合わせることが必要！！

3	ガイダンス時 アンケート	△	×	中庸な意見になりがち
4	WEBアン ケート	○	○	ITスキルがちょっと必要

よく知れば心に届く

- ▶ 今までリサーチ意識が欠けていた私たち。
- ▶ でもこのリサーチを行い、その結果を踏まえて(=よく知って)広報したら、うまくいくにちがいない！！
- ▶ (おまけ)リサーチ結果の使い方次第では、学生ニーズを踏まえた企画実現に向けての材料にも使えるかも。